

## 今月の管内農業情報(田原農業改良普及課)

[2019年3月8日]

### 2月の農業情報

**タイトル** 輪ギクの7産地グループが冬季生産性向上に向けて勉強会を実施

**とき** 平成31年1月

**ところ** 田原市内

**主体・対象** あいち型植物工場推進事業の輪ギク産地グループ(7グループ56名)

#### 内容

管内には、あいち型植物工場推進事業を活用した輪ギクの産地グループが7グループあり、勉強会やほ場巡回を行い環境制御技術の向上を図っている。1月は冬季の生産性向上が最も必要な時期であり、全グループが勉強会を開催した。

「輪菊プロモニG」は1月18日に勉強会を開催した。技術の実証・普及事業で取り組んでいる炭酸ガス局所施用ほ場と、会員が行っている局所LED補光を視察した。その後、座学で炭酸ガス濃度調査や生育調査を踏まえた施用効果の検討を行った。

「あぐりログG」では28日に、メンバーの1月開花ほ場を視察した後、炭酸ガスの施用方法について意見交換を行った。12月から1月は草勢が弱るため積極的に施用するが、2月以降は草勢が強くなるため、花芽分化期や破蕾期以降は施用量を少なくするという意見が多かった。

農業改良普及課では、今後も産地グループの環境制御技術の向上を支援し、活動成果を地域全体に普及させるよう取り組んでいく。



環境制御ハウスで意見交換